

松江東高校魅力化 ニュースレター

vol. 6
2019.11.13

1年生、地域の課題を学ぶ

CMづくりを終えた1年生は、2学期からビジネスプランの構築を学びます。その学習で取り組むテーマとして、7月23日に松江市役所の10の部署から市職員の方をお招きし、各部署の業務内容や抱えている課題などをお話いただきました。また、9月10日と17日には、学園通り商店街や島根県中小企業家同友会の事業者の方にも同様に話をお聞きしました。

特に、9月にお話を聞いた際には、**課題を深掘りすることを意識した質問**の時間を設けたことで、生徒は懸命に考えて、積極的に発言していました。

例えば、認知度の向上が課題だと考える事業者に対し、「目標とする認知度は何だと考えていますか？」など、**数値的な根拠を導く上で必要になるデータを想定した質問**をすることができていました。



2年生、いよいよ東京研修へ



2年生は10月8日から2泊3日で待ちに待った東京研修へ行ってきました。

生徒は2学期に入り、東京で調査を行う内容について、何

を明らかにするかを班ごとに検討を進め、調査先を選定して**生徒自らアが取り**をしました。

班別で訪問した企業では、あらかじめ考えて行った質問などに丁寧に答えていただき、有用な情報を得られたようです。

今後は、売り込み手法に東京で得た裏付け情報を加え、**より説得力のある提案へと磨き上げていきます**。12月17日に**成果発表会**を行う予定です。

▲エドットのオフィス訪問の様子

高校魅力化に関する教員研修を開催

10月1日に全教員を対象とした高校魅力化に関する教員研修を開催しました。当日は、島根大学教職大学院の熊丸真太郎准教授の進行のもと、前半は、全国的に普通科改革や高大接続の流れがあることなどをご説明いただきました。また、島根県教委の後藤さんから島根県の高校魅力化の動向についてお話いただきました。

後半は、6~7人ずつのグループで**東高校の課題**や、**育てたい生徒像**について意見交換を行いました。

通常業務だけでも忙しい中ではありましたが、**多くの先生方が集まって東高校の高校魅力化について一緒に考える貴重な時間**となりました。今後も、先生方の具体的なアクションにつながる研修を続けていけたら良いと思いました。



発行者

魅力化コンソーシアムマネージャー
福井 香衣（ふくい かい）



2年生は東京研修が終わり、成果発表に向けた準備が始まりました。校内成果発表会は12/6、最終発表会は12/17です。ぜひお越しください！